

はこだて科学寺子屋

〈集中講座〉

市民公開講座 + 学生向け単位互換対象科目「科学技術コミュニケーション入門」2単位

日時

2015年

8月8日(土)

9日(日)

10月

10時—17時30分

会場

函館市地域交流まちづくりセンター

多目的ホール

函館市末広町4番19号(市電 十字街電停徒歩1分)

講師

田柳恵美子(公立はこだて未来大学 社会連携センター 教授)

美馬のゆり(公立はこだて未来大学 情報アーキテクチャ学科 教授)

ゲスト講師

柴原みどり(ジャパンGEMSセンター)

受講料無料

要申し込み(定員30名、先着順)

学生の方は各大学・高専の事務局まで



「科学」と「函館」の

未来について、

市民と学生が共に

学び考える3日間





「たったひとつの函館×海×環境」

7回目を迎えるへは「こだて科学寺子屋 集中講座」のテーマは、
はこだて国際科学祭2015のテーマ「みんなの環境もんだい」にちなんで、身近な函館の海と
環境の問題を題材にしながら、科学と地域社会をつなぐサイエンスコミュニケーションについて考え、
また受講者自身で実践プログラムのアイデアを練ります。

プログラム概要

8月8日 土

午前：オリエンテーション+「科学技術コミュニケーションを知る基礎講座」
午後：「特別講義」カリフォルニアからやってきた科学教育プログラム「GEMS」

ゲスト講師に、ユニークな科学教育プログラムを全国各地で展開するジャパンGEMSセンターの柴原みどりさんをお迎えします。
こどもからおとなまで、科学を楽しみ、科学する心を引き出し、科学を自ら学ぶ力を開発する「GEMSプログラム」…科学と数学の
偉大な冒険」について講義していただくとともに、基礎的なプログラムを体験し、科学教育についての理解と議論を深めます。

8月9日 日
10日 月

ワークショップへみんなの函館×海×環境

パート1 モデルプログラムの体験

引き続きジャパンGEMSセンターの柴原さんをゲスト講師に迎え、海を題材にする環境教育のGEMSプログラム「たったひとつの
海」を受講者全員で実際に体験し、議論を深めます。

パート2 オリジナルプログラムの制作

受講者がチームを組んでオリジナルプログラム「たったひとつの海」…函館版」の制作に取り組みます。
フィールドワークやディスカッション、企画作業、制作作業を行います。

パート3 プレゼンテーションとディスカッション

最後に、制作したプログラムの成果発表会を行い、互いに議論を深めます。

ゲスト講師

柴原みどり (ジャパンGEMSセンター)

*GEMS (Great Explorations in Math and Science : ジェムズ) は、アメリカのカリフォルニア大学
バークレー校の付属機関ローレンスホール科学研究所で開発されている科学・数学領域の参加
体験型プログラム。ジャパンGEMSセンターは、GEMSの普及ならびに指導者養成のために日本
環境教育フォーラムが母体となって2001年に設立されました。



一般用 問い合わせ・申し込み先

サイエンス・サポート函館事務局 (担当: 金森)

〒041-8655 函館市亀田中野町116-2
公立はこだて未来大学内

e-mail info@sciencefestival.jp

TEL 0138-34-6527

WEB http://www.sciencefestival.jp/

学生用 問い合わせ・申し込み先

キャンパス・コンソーシアム函館
単位互換制度対象科目

主管校: 公立はこだて未来大学

はこだて科学寺子屋集中講座は、社会人・一般市民向けの公開講座であると同時に、キャンパス・
コンソーシアム函館 単位互換制度対象科目「科学技術コミュニケーション入門」(2単位)と
して開講されます。単位認定には必要な条件を満たしていただく必要があります。

単位互換制度を利用した場合の申し込み締切は所属校によって異なります。

※各大学・高専事務局までお問い合わせください